

デジタルサイネージを活用した次世代の店頭コミュニケーション

店頭販売促進サービス「E-POP」の提案を開始

～2017年2月15日～17日 スーパーマーケット・トレードショー2017に出展～

【E-POPモニター画面】

設置売場に関する情報
(売場ゾーン)

親和性の高いNB商品等
(CMゾーン)



酒類・食品卸売業の伊藤忠食品株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長執行役員:濱口泰三、以下:当社)は、デジタルサイネージを活用した店頭販売促進サービス「E-POP」の提案を開始いたします。当社は2月15日より幕張メッセで開催される、一般社団法人新日本スーパー・マーケット協会主催「スーパー・マーケット・トレードショー2017」(コマ番号:3-216)に出展し、「E-POP」を初公開します。

マスメディアによるコミュニケーション効果は遞減傾向にあると言われている昨今、当社は、購買に最も近い小売店頭にお客様へ気づきを与えることで、非計画購買を促進するツールとして「E-POP」を開発していきます。「E-POP」はデジタルサイネージを活用し、惣菜・生鮮売場の活性化と、ナショナルブランド商品(以下:NB商品)の価値訴求を同時に行う新しいビジネスモデルです。惣菜や生鮮売場の情報と、親和性の高いNB商品の情報を、店内導線上でクロス放映して食のシーン訴求を行い、タイムリーな表示切り替えで視認効果を促します。このことにより、導入店舗においては、顧客の潜在

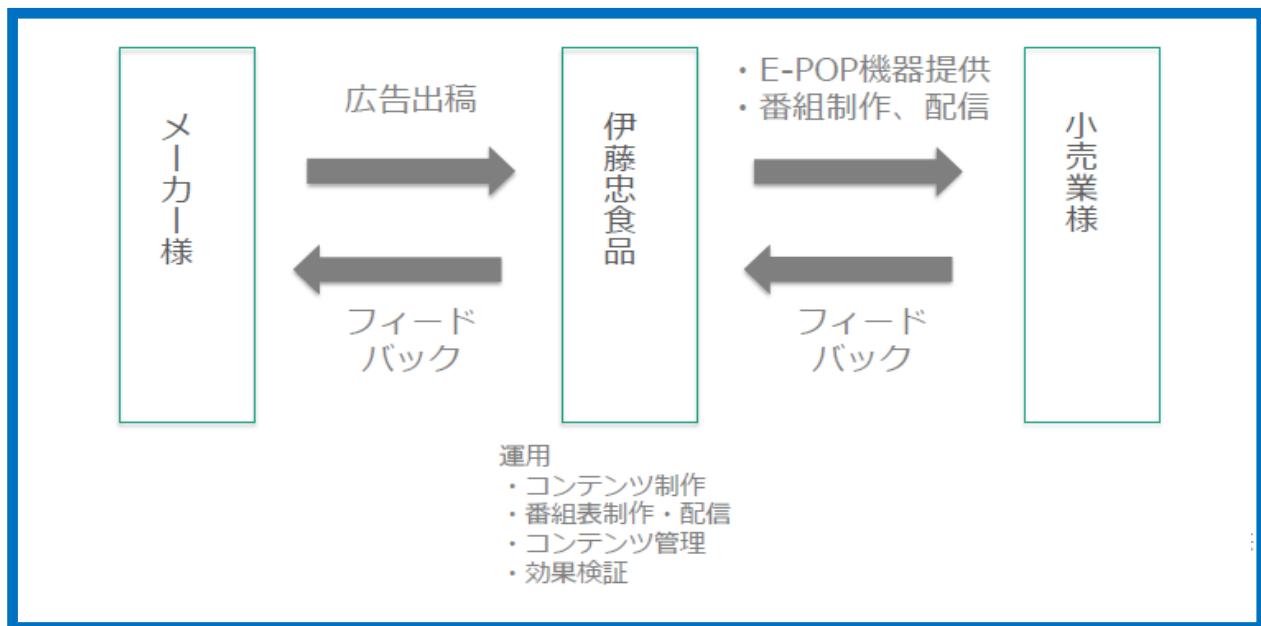
ニーズのウォンツ化による販促効果が期待できます。また、スマートデバイスを通じて、店内のお客さまのお手元に「E-POP」から発信する情報をお届けするサービス等も検討していきます。

当社は本取組みを通じて、生活者の食卓を豊かに楽しく彩る、「おいしいを届ける」「おいしいを伝える」サービスの提供を進めていきます。

【店頭販売促進サービス「E-POP」詳細】

- ・サービス名：「E-POP」※商標登録出願中
- ・提案エリア：関東圏のスーパー・マーケット向けから開始
- ・設置売場：惣菜、青果、精肉、鮮魚売場等
- ・ビジネススキーム

当社が E-POP モニター及び番組受信機を提供・設置し、販促番組の制作・配信を行う。



以上

【リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠食品株式会社 経営企画本部 経営企画部 IR 広報・CSR チーム 平
TEL : 03-5411-8512 mail : s-taira@itochu-shokuhin.co.jp